

# ふるすこあ

発行責任者  
鳥井宏晏  
東京都文京区千石  
1-1-9  
編集責任者  
森宮延佳  
平方朝彦

## 楽器に親しむ会

### 発足して一周年

音出し 二十七回  
参加者 六百三十一名

「楽器に親しむ会」が発足してから早いもので一年がたちました。当初は「単なる親しみ」であったこの会も、現在ではOBバンドとしての性格を色濃くしており、それに付随して種々の問題が発生してきております。

「楽器に親しむ会」については今までも何回も説明してあるので御存知と思いますが、原則として毎月二回、日大講堂で一人でも二人でもとにかく集って音を出す、というのが出発でした。しかしその後の経過は第十四回定演にOBバンド出演(五十三名)、外部出演として横浜・港南中学校演奏会に出演(三十一名)、卓球部創立五〇周年記念式典に出演(二十二名)と各行事を消化してまいりました。しかし行事をとることによって、色々と難かしい事が起つてまいりました。

（現在は出演させてもらっている状態です）

・会運営上、行事の収入に依存せざるを得ない。  
・目標(行事)を作ることによって練習への参加意欲(人数)を高める。  
・実行委員会でも正直いって一度の行事を消化するのは並大抵のことではありませぬ。

日大講堂の予定にあわせて練習日を決めてからOBへの連絡、当日のトレーナーの確保、楽器の楽譜の手配と、前日の深夜まで電話連絡などはさげ、このような経過を経て、ようやく一つの行事が消化されているのです。

日大講堂の使用が不可能に!!

七月末、長年勤めてこられた岸さんが退職されました。それに伴って、講堂の運営・管理も変り我々がいつでも使えると

いうわけにはいかなくなりまして。極端な例が講堂使用については、管理人でなく本部の管財で使用許可を受けてほしいというふうに変りました。

現役の練習についても新練習所(旧看護婦寮を改造し各種音楽サークルの練習並びに運動部の練習場として使用する)を使うのか、従来通り講堂を使うのかさえもはつきりしていません。今後のOB会「楽器に親しむ会」を考えると、非常に見通しが暗いのです。

これらの諸問題について「幹事会」ならびに「実行委員会」で何回も議論を重ねた結果一つの答えを出しました。

行事の件についてはその価値、意義、金銭的問題と非常に複雑ですが短的に言えば、行事を受けてからメンバーを確保するの重大であること、担当者は行事は受けたいけどメンバーが揃わない場合を考慮して必死にメンバーを集めます。

行事を取ればいいのでしょ、それが社会人バンドにとっては夢であり、おそろしく日大プラスOBバンドにしても同じでしょう。そこで検討されたのが年間を通じて適当に行事に出られ、なおかつOB諸氏の参加意欲をそそるようなもの………当事者が聞いたら怒る

かも知れませんが、東京都吹奏楽連盟の一般の部に参加する案です。例えば、春秋のパレイド、連盟主催の演奏会、コンクール等に参加することで、これですと年間予定で諸行事の日程もわかりますし、それらに合わせて練習や、会場の手当等も事前に出来るわけ

金銭面については原則として行事を取らないので収入は見込めません。そのためOB会運営に要する経費は、個人会費の増額ということに解決しなくてはならぬかとなります。郵便料金改訂の話も出ております。この件は幹事会をいし総会に計らなくてはなりませんが大巾なものになるでしょう。

十一月現在、会費の納入状況は非常に悪く、まとまった金額にならず、支払等に支障をきたしております。

スポーツの行事をとることによって運営資金の一部に充当していただくのが限界にたどり着いて、現在の会員数(二年以上)の滞納による除籍者を入しても、一定の時期に納入していただければ、会の運営は楽になるし充分やって行けるのです。

この辺の事情を御理解いただき最寄りの金融機関に走っていただきたいと思います。お願いします。

とにかく「プラスの泥」からぬけられないOBが遠大な目標に向って前進する「日大プラスOBの精神」を理解していただきたいと思います。

OB会の現状と、いま真剣に検討されていること。御意見を寄せ下さい。

とを書いてみました。これらは今すぐ実行に移すものではないかもしれませんが、OB諸氏の御意見もあ

るでしようし、幹事会ベイスで事が運ばれるのも思えません。みなさんの御意見をお寄せ下さい。

蒲郡市 旭川市  
中学・高校・職場は略します。  
(審査員)  
芥川也寸志 石井 敏  
岩井直専 大橋幸夫  
垣田 昭 兼田 敏  
五島宏治 汐沢安彦  
原 信夫  
(十月十九日・朝日より)

きなスタジアムで行なう試合のこと、その試合がある地名や特産物などが必ず呼び名につけられている。  
米どころの日本をあらわすライスボウルというのはいま名称だが、本場アメリカで十万人の観衆を集める「ローズボウル」「オレンジボウル」「シユガーボウル」「コックンボウル」の四大ゲームにも、それぞれ地区の特産物の名がつけられている。  
(十二月十日、朝日新聞)

## 日大は銅賞!!

### コンクール都大会

都吹奏楽連盟と朝日新聞社共催の全日本吹奏楽コンクール都大会は、予選を経た二十五団体が出場して、十日午前九時から杉並・普門館で開かれた。結果は次の通り。

銀賞 東芝府中  
(一般)  
金賞 瑞穂青少年  
銀賞 乗泉寺  
公苑会

各部門の金賞団体は、十一月四、五日に神戸で行われる全国大会に都代表として出場する。  
(十月十一日・朝日より)

お知らせ  
御結婚おめでとう  
ごさいます  
鮎川正康氏  
十月四日  
池の端・東天紅  
小林憲一氏  
十月十三日  
佐々木聖子さんと  
東郷桂治郎氏  
十月十九日  
星野君子さんと  
荒井稔之氏  
十一月三十日

(中 学)  
金賞 豊島十中  
銀賞 板橋赤塚第三  
品川日野  
町田第二

尚、第二十二回全日本吹奏楽コンクールの概略は次の通りである。

アメリカンフットボールの大きな試合を「ボウルゲーム」と呼ぶ。  
十二月八日阪神甲子園球場で開かれた全日本大学王座決定戦は「甲子園ボウル」といった具合。これは国内では一番大きな試合で、東西オールスター戦の「西宮ボウル」(六月西宮球場)、東西大学オールスター戦の「ライスポウル」(一月国立競技場と合わせて日本の三大ボウルゲームといわれている。

お待たせしました  
第十四回定演の写真が出来上りました。  
直接お渡し出来れば問題ないのですが、そのようない機会もありませんので郵送等を検討していただきます。早く欲しい方は平方まで御連絡下さい。

(高 校)  
金賞 玉川学園  
銀賞 都板橋  
日大第二  
明治  
都第五商

と き 十一月四日  
十一月五日  
ところ 神戸文化ホール  
大ホール

出場団体  
(大 学)  
三重大  
東北学院大  
琉球大  
駒沢大  
神奈川大  
金井学園大  
関西学院大

出場団体  
(一 般)  
尼崎市  
瑞穂青少年  
富士吉田  
MSC  
舟入高OB  
横手

(大 学)  
金賞 駒沢大  
銀賞 亜細亜大  
青山学院六  
中央大  
国士館大  
日本大  
東海大

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手

(職 場)  
金賞 電電東京  
銀賞 ヤマハ東京

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手

出場団体  
(一 般)  
MSC  
舟入高OB  
横手